



株式会社TOKAIマネジメントサービス様

- 事業内容：TOKAIグループの人事採用・研修業務、経理業務、給与計算・労務厚生運用業務、他
- 従業員数：TOKAIグループ 従業員数3,805名、TOKAIマネジメントサービス 従業員数 68名

脱・新入社員。「成長」の自覚と「課題」の共有で不安が自信へ。
“主体的にキャリアを描く”意識の芽生え。

◆研修を導入した背景や目的をお聞かせください

『**将来予想されるライフイベントに備えるため、キャリアを考える癖をつける**』

女性がキャリアを築く上では、様々なライフイベントに直面することもあるかと思えます。その都度、自分自身のキャリアを考える癖をつけておくことが重要ではないかという考えの下、TOKAIグループでは、入社した女性社員を一年間定期的に集め、キャリアを考える研修を実施しております。

るるキャリア様は、キャリアをポジティブに考えられる研修を展開していただき、当グループの趣旨を理解し、若手女性社員に良い影響を与えてくださるため、お願いしております。

◆研修後の参加者の変化など、研修の効果をお聞かせ下さい

『**“主体的にキャリアを描く”という意識の芽生え**』

受講者全体に「自分のキャリアは自分で描く」という意思のようなものが強く芽生えたように感じます。入社後一年を経験し、自分自身の成功体験を「成長」として明文化したこと、また「課題」を共有し、相互アドバイスをしたことが、受講者の自信に繋がり、今後のキャリアを主体的に考えることができているように思います。

◆上司や会社全体の変化などをお聞かせ下さい

『**一人一人の社員の成長を、組織全体で支える環境を築けるように**』

研修内で受講者が掲げた「未来の姿」を上司と共有することで、上司が育成に活かすことができ、また組織全体で受講者を支援する環境が作られているように思います。

◆今後のキャリア開発や社員への取組についてお聞かせください

『**「働きやすさ」と「働き甲斐のある」会社を目指し、様々な階層でキャリア教育**』

今回の研修対象者は、入社一年が経過し「脱・新入社員」となるわけですが、二年目にも引き続き同期社員全体での研修を実施し、「中堅社員」となる準備をしてほしいと思っています。社歴が浅い今だからこそ、研修や同期との交流によってさまざまな気づきを得て、キャリアをポジティブに考える癖をつけてほしいと思っています。

またTOKAIグループでは、全社員を対象に「人財育成研修」を実施し、様々な階層のキャリア教育を実施しています。さらにダイバーシティマネジメントの一環として女性活躍推進にも取り組んでおり、女性社員のキャリア教育、支援にも力を入れています。女性が活躍できる会社になるために、ワークライフバランスの重要性についてトップから発信し、社員の意識付けを強化しています。ワークライフバランスの充実を促進するために、組織全体で仕事の効率化を考え、各社員がいきいきと働ける風土を醸成しています。

グループ内の社員が、自身の成長と、会社の成長をともに考え、前向きにキャリアを築くことができるよう今後も取組みを推進し、「働きやすい」だけでなく「働き甲斐のある」会社を目指していきます。



人事採用研修室 女性活躍推進課長
柳原由佳様

プログラム概要

研修内容：新入社員
フォローアップ研修

日程：1日

対象者：入社1年目の女性新入社員

参加者数：11名

■研修プログラム内容

1. 入社からこれまでを振り返る
2. 周囲からの期待を理解する
3. 3年後のなりたい自分を描く（未来シート）
4. 1年後の自分と行動計画
5. 未来シート・明日からの行動宣言を発表する



未来シートの発表



弊社推進サポートのポイント

課題の整理と共有

新入社員一人ひとりの、入社から現在までの状況（業務の成熟度・メンタル面）を人事ご担当者様からヒアリング。課題と研修のゴールイメージを共有。

研修プログラムの企画提案

強みにフォーカスさせ自己肯定感を高め、自分自身の目指す姿を強くイメージ。課題に向けて自ら行動したくなるプログラムをご提案。

研修実施と成果確認

受講者同士のワークセッションにより不安が解消、ポジティブな捉え方で前に進む力をつける。